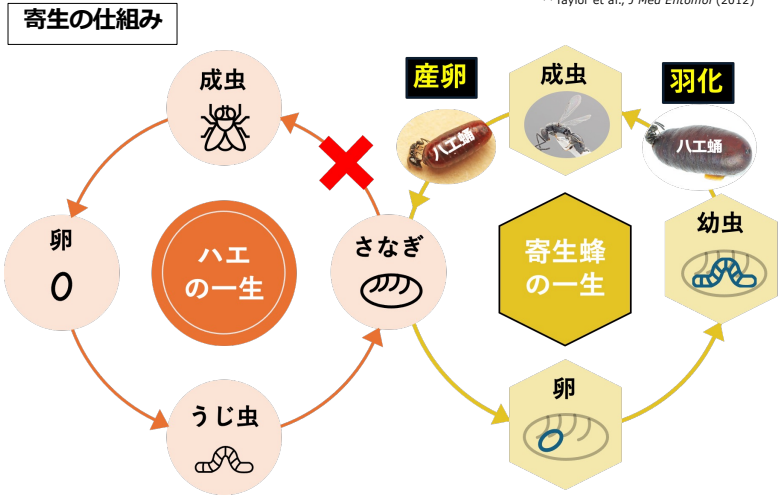


\*Boonsaen et al., Insects (2024)  
\*\*Taylor et al., J Med Entomol (2012)



- 在来種
- アニマルウェルフェア改善
- 畜産の生産性向上
- 防除作業の軽労化
- 人や牛に害なし  
欧米では実用化
- 低環境負荷



	寄生蜂	防虫ネット	殺虫剤（羽化阻害剤）
作業負担	◎ 既存法に比べ90%以上減	×	×
防除効果	○ シーズンを通してまく必要あり	△ サシバエの発生数は抑制不可	◎ 即効性は高い
環境負荷	◎ ハエの寄生に特化	○	×
特徴	・寄生蜂が自らサシバエを探索	・牛舎構造によっては設置難 ・台風による破損有り ・目詰まり→牛舎内の空気環境が悪化	・薬剤耐性発生(ピレスロイド系5世代連用で殺虫効果が1/15に減少) ・堆肥使用において残留殺虫剤による植物障害の懸念

## 令和7年度公募 スタートアップ総合支援プログラム（SBIR 支援）採択課題

「在来寄生蜂を活用した畜産害虫サシバエの生物的防除法の開発」

プレ・テストマーケティング農場募集中！  
お問い合わせ先：info@arthron.co.jp

株式会社Arthron（アルスロン）  
〒819-0398 福岡市西区九大新町4-1



- ・畜舎にサシバエが大量発生して困っている
- ・サシバエの防除作業が負担となっている
- ・アニマルウェルフェアに配慮した経営を進めたい
- ・化学薬剤の使用量を減らしたい